

10月29日(土)、大文字山から哲学の道へのハイキングを実施しました。4夫妻を含め10名の方々が参加しました。

当日の朝は快晴の空模様、絶好のハイキング日和と喜んだのも束の間集合時間が迫って来る頃から空模様が怪しくなり、おとと来た時先行き心配しましたが、天気も我々の心情を察してかその後持ち直し、昼過ぎからは見事に晴れ、楽しい一日を過ごすことが出来ました。

JR山科駅より、毘沙門堂までの徒歩15分を京の家並を眺めながらこれから始まる軽登山へのウォーミングアップを兼ねて歩きました。小休憩のあと、愈々大文字山頂上を目指して登山開始です。標高470mとは言え、1時間以上かけて登るなだらかな登山道は我々の年齢に適合した、無理なくしかもちょっぴり汗をかく程度のコースで、健康増進にもぴったりと来ます。

登山前には不安がる方もいましたが、登りはじめたらみんな健脚揃い、全員意気高くペースをかけるのに苦労した次第です。

昼過ぎ大文字山の“大”の文字の頂上に立った時、眼下に京都の街を一望出来る景観に全員が感動し歓声をあげながら暫し見とれていました。ここで昼食をとるため、全員が車座になって夫々が用意した御馳走を次々と回しあい歓談に花を咲かせました。

又、大文字にあやかって参加者全員で“大”の人文字を作り記念撮影、どんな写真が出来るでしょうか結果が楽しみです。

帰りは、銀閣寺から始まる哲学の道を散策、京都中心街から一步離れたこの道は、石畳の道が続き京都独特の家並を右に見、疎水のせせらぎを左に聞きながら紅葉にはちょっと早い樹木の下を散策しますと心なやませしてくれる雰囲気満喫することが出来ました。

その途中で、みなさんご存じでしょうか？時代劇TV映画で悪役として活躍された栗塚 旭の経営する喫茶店“若王子”に立ち寄りビールで乾杯!!、団欒の一時を過ごしました。

出発点のJR山科駅に帰ったのがPM4時過ぎ、誰かが万歩計を着用していて今日のハイキングの歩数は2万歩を越えたと話していることを心地良い疲れの中で聞きながら 各自家路に就きました。

きっとこの夜は、みなさん心地良い眠りに就かれたことでしょう。

(担当幹事:和田 義雄)

(同 :柴原 喬)